

2007年2月25日(日)

発行 日本平和委員会

1950.12.16.第3種郵便物認可

郵便振替 01240-1-1713

平和新聞

岡山版

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905 岡山市春日町4-26

TEL/FAX086-224-3787

Email heiwaoka@nifty.com

憲法改悪を阻止し、 600名会員を早期に実現するために 今こそ奮闘しましょう！

会員への事務局長アピール

泥沼のイラク戦争で最低の支持率を更新している米ブッシュ政権のイラク二万人増派方針に歴代政府高官がそろってイラク戦争を批判したり、イラク撤退を求める訴えに現役将校を含む米兵千二百四人が賛同署名するなど、ブッシュ政権はいっそう孤立を深めています。

また、中南米諸国ではアメリカの支配からの自立をもとめてさらに大きく運動が広がっています。

こうした中で日本の安倍政権は米軍の要求を最優先して米軍基地と自衛隊の隙限ない大増強と日米共同作戦体制を推し進め、憲法改悪と戦争する国づくりに血道をあげる一方で国民生活のための予算をカットして格差を押し広げています。

私たちは戦争する国づくりを許さないために次の二つの課題を達成させる必要があります。

ひとつは、憲法を守る大運動をさらにおおきく繰り広げ、平和委員会が責任をもって憲法改悪反対署名住民過半数を達成させるよう取り組み必要があります。

もう一つは、六月九日から滋賀県で開催される全国大会までに五十名の会員拡大を達成して最高時を回復させることが重要です。

これらの二つの課題を達成させるために、早急に会議を開催し、二月五日号の平和新聞に掲載される第三回理

事会決定を学習して情勢をつかみ、平和大会報告会・情勢学習会の開催や憲法署名運動の計画と会員拡大対象者をあげて足を踏み出すことを願います。

県常任理事が必ず参加させてもらいますので、会議や報告会・学習会が決まったら必ず県事務局に連絡をいただくようお願いいたします。

国民投票法案や共謀罪などの悪法を許さず、憲法を豊かに花開かせるために今こそ奮闘しましょう。

岡山県平和委員会 事務局長 藤田 滋



ネルソンさん来岡。2月9日。
ソワニエにて

地域の動き②津島平和委員会

長続きする地域活動

その活動内容は、月一回の平和新聞読み合わせ、不定期には平和学習会を一般に呼びかけて実施。二〇〇〇年からは、毎月第二水曜日を例会の日と決めての活動や地元の一軒屋の基地活動日に調査活動を実施したり、〇三年頃から「いま核兵器廃絶を」の国際署名を住民過半数を目標にとの呼びかけに応じて、地域で毎月末の日曜日に取り組み、住宅地図落としをしてみました。

〇一年の同時多発テロ事件以後、「有事法制」制定の動きから翌年、津島周辺の民主団体や政党支部に呼びかけ、三軒屋弾薬庫周辺の住民として、有事法制をどう考えるのか、シンポジウムを実施し、「有事法制に反対する三軒屋周辺住民の会」を結成。事務局を平和委員会が担当。この動きから国際署名行動は

中断。〇四年には「九条の会」が東京、岡山にも結成される中で、「住民の会」の名称を「憲法九条を守る岡山北部共同センター」と改め、〇五年二月から毎月九の日に、岡北、津高の「九条の会」メンバーと一緒に少人数ながら九条の宣伝と署名行動に取り組んでいます。

県理事事会開催

会員拡大などを確認

第二回理事事が一月二十日、赤磐市桜ヶ丘いきいき交流センターで開かれ、「憲法改悪反対署名の住民過半数を平和委員会が責任をもって達成させよう」「全国大会に向けて五十名の会員を拡大しよう」と話し合われました。地域の動きの報告では、玉浅平和委員会が十月に総会を開いたこと、津山平和委員会が十月十九日に学習会を開き、平和大会報告会を計画し

ていること、津島平和委員会の地道な活動（今回の報告参照）、総社平和委員会は毎月例会、九条の会では学習会を開いたこと、赤磐平和委員会は一月七日に新年会、平和大会報告会を開いた、平和のつどいに三〇〇人が来た事などを報告、水島平和委員会：毎月炊き込みご飯などの販売していることなどを報告しました。

月刊「平和運動」誌2月号に
中尾元重会長の「日米同盟の再編
下で変貌する自衛隊」が掲載され
ています。ぜひ読みましょう。

今後の予定

- ☆「自衛隊イラク派兵差止第一次・第二次訴訟口頭弁論」2月21日(水)14:00～岡山地裁
- ☆「東岡山平和委員会2月例会」2月23日(金)19:00～福祉交流プラザ財田和室
- ☆2月28日(水)「3・1ピキニデー日本原水協全国集会」
- ☆3月1日(木)「被災53周年2007年3・1ピキニデー集会」
- ☆「憲法改悪反対財田・竜の口学区共同センター学習会」3月4日(日)12:30～福祉交流プラザ財田